

I 目的 体内全体の器官の配置や、器官系としてはたらきを理解する。

II 授業のながれ

(1)1-4 内臓観察

1) 準備

白衣、手袋を装着する。 _____ の机にビニル袋をはり、トレイと器具を準備する。



2) 器官全体の配置について、教員から説明を受けた後、器官系に分かれる。

消化器系①：舌、喉頭、食道、気管の一部

消化器系②：食道、胃、膵臓、肝臓、小腸の一部（十二指腸）

消化器系③：小腸（回腸、空腸）、大腸、盲腸、肛門

循環器系、呼吸器系：気管、肺、心臓、大動脈、その他血管系多数

生殖器系、排泄器系：卵巣、子宮、膣、膀胱、尿管、腎臓(切離されている)、尿道

各器官グループに、2班まで(～8名まで)とし、観察・学習を行う。

*必ず手袋を装着してから、内臓を触る、また器具を扱うこと。

*作業は、必ずトレイの中、またはみ出したとしても、ビニル袋までとする。

*ビニル袋の外にもれた場合、トイレットペーパーで拭き、所定のゴミ箱に入れる。

！！教室の通常のごみ箱を絶対に使わないこと！！

*カメラや蛇口を扱う際は、手袋を外すか、手を洗っている人に扱ってもらうこと。

*ブタさんのお命をいただいて、学ばせていただいています。感謝しましょう。

おふざけ禁止です。写真、動画等を SNS 等、ネット上に決してあげないこと。

3) 解剖資料を読み込み、照らし合わせながら、部位を確認する。

4) 各器官系に与えられた課題を、実物をもとに考え、説明動画を作製する。

5) 授業最後の10分、片付け

- ・片付け方 消化管内の中身は、指定されたカップに入れて下さい。
- ・使用した器具は全て、洗剤で洗い、水洗後、さらし布で拭き取る。
- ・机の上のビニルの上側を内側になるように、液体を漏らさないよう、包みながらたたんで、所定の袋に入れる。
- ・机の上で、汚れているところは、トイレットペーパーで拭き取る。
その後、消毒液を吹きかけて、台ふきで水拭きをする。

(2)1-5、6 学習内容の授業作成

- ・他の班にも伝わるように、20～30分の授業の作成(写真や動画を入れてよい)、および確認テスト、考査問題を作ります。

- ・1-6、7にて、授業をしていただきます。受講者は評価をします。

●授業内容の方針

- ✓器官の全体像、体内での器官の位置、はたらき、つながりなどの基本的な学習内容
- ✓器官から学べる、応用的な内容
- ✓器官観察で気付いたこと、疑問など

(3)1-3 がんのしくみについて

がん発生のしくみ、転移のしくみ、及び各器官での特徴の学習を予定しています。

3 各器官の課題について 以下のことを授業で最低限扱うこと

消化器系① 舌、喉頭、食道、気管の一部

課題1 ①嚥下のしくみ、②声のでるしくみ

課題2 気管挿入時に気を付けること

課題3 喉頭ガンが大きくなった場合、他にどのような影響が起こるだろうか。

消化器系② 食道、胃、膵臓、肝臓、小腸の一部（十二指腸）

課題1 すい臓、肝臓、胃、小腸との位置関係

課題2 肝門脈を見つけ、他の器官とのつながりを把握する。

課題3 胃がん、肝がん、胆管がんの場合、他にどのような影響が起こるだろうか。

消化器系③ 小腸（回腸、空腸）、大腸、盲腸、肛門

課題1 消化管の周囲のリンパ節の数や位置を把握し、リンパ節の必要性について説明せよ。

課題2 小腸～肛門の消化管の太さ、厚み、長さ、中の状態を観察し、糞便までの過程を説明せよ。

課題3 腸がんの場合、場所によってストーマの位置が異なり、便の状態も異なることを説明せよ。

循環器系、呼吸器系 気管、肺、心臓、大動脈、その他血管系多数

課題1 ①肝静脈から心臓、肺、大動脈…血管をたどる。②気管から肺の末端に行くまでをたどる。

課題2 心筋梗塞について、実物の心臓を用いて、説明せよ。

課題3 肺塞栓を、実物の肺を用いて説明せよ。(他器官のガン転移が肺に起こりやすい理由)

生殖器系、排泄器系 卵巣、子宮、膣、膀胱、尿管、腎臓(切離されている)、尿道

課題1 卵巣～膣の構造を説明する。(ブタと、ヒトとの構造の違いについて)

課題2 卵巣がん、子宮頸がん、膀胱がんの場合、他にどのような影響が起こるだろうか。

課題3 腎臓から膀胱につながる尿管を探し、腎臓から尿道までの経路を示し、説明する。